

(別紙4(2))

## 目標達成計画

事業所名: 十字園グループホーム

作成日: 令和5年12月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けて具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	感染対策を取りながらできるだけ開催して、利用者の状況やサービスの取り組みを報告する。	・新型コロナワクチンやインフルエンザワクチンを利用者と職員は出来るだけ定期的に接種する。 ・利用者と共に参加できる内容を立案して、日常生活の状況を見て頂く。	12ヶ月
2	6	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組む	自宅で生活していた時と同じように、施設に入っても自由に過ごしてもらおう	・虐待・身体拘束防止委員会で「不適切ケア」に取り組み職員みんなで目標を決めて実施する。 ・3か月に1回委員会を開催して、虐待・身体拘束の実例を検証し人権擁護の視点に立った介護を学ぶ。	12ヶ月
3	19	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	新型コロナウイルス感染やインフルエンザの流行が心配ではあるが、感染予防をしっかりと家族との面会を増やし絆を深めてゆきたい。	・面会時に本人が望まれていることで、家族にできることを願います。 ・施設にいるが、職員と利用者が家族のような関係を作れるよう支えてゆく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。